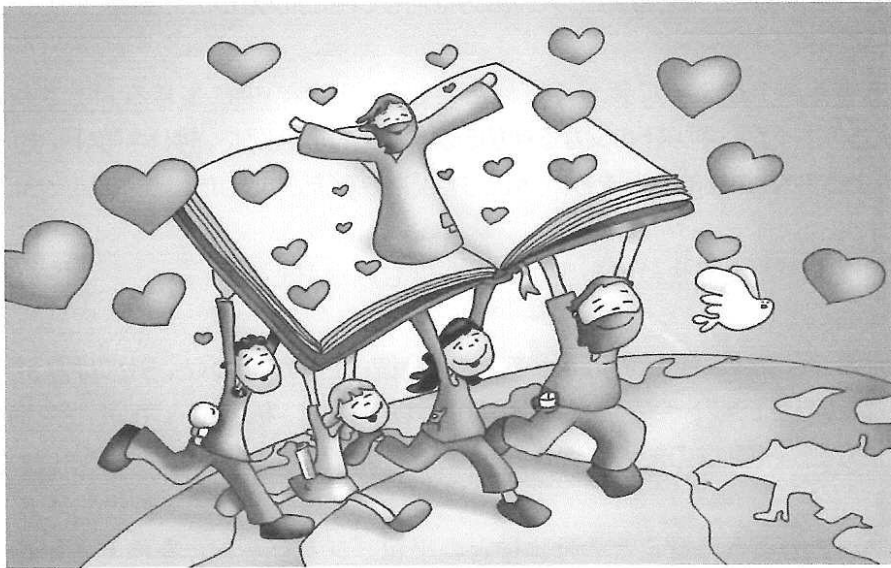


<祝福を受け、祝福を流す人>

エレミヤ17：5～8



神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。
私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。

詩篇139：23、24

傷のついた道……痛み、悲しみ、傷、悪いこと、不義、よこしま、不信、偶像崇拜
とこしえの道……本来のあるべき、元の道。神と人との間にあった自由に交わる
ことの出来た関係、いのちに至る道。

◆最初の人アダムとエバによって失ったが、イエス・キリストによって、
本来あるべき神との関係が回復し、とこしえの道が開かれた。

悪をもって悪に、侮辱をもって侮辱に報いず、かえって祝福しなさい。あなたがたは
祝福を受け継ぐために召されたからです。

I ペテロ3：9

◆自分が遣わされている、家庭、職場、学校、地域、そして教会に主の祝福を流す！

<ヨセフ> 創世記 37 章～50 章

ヤコブの12番目の息子。兄たちの妬みを買ってエジプトに売られてしまう。人の悪、
人の身勝手さに翻弄される人生が続くが、エジプトの大臣に引き立てられる。長い間
会うこともなかった自分を痛めつけた兄達と再会し、家族の窮地を救う。

あなたがたは、私に悪を計りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとなさいました。
それはきょうのようにして、多くの人々を生かしておくためでした。 創世記 50 : 20

主の祝福そのものが人を富ませ、人の苦労は何もそれに加えない 箴言 10 : 22

- ◆イエスキリストによって新しくされた人もその祝福の中に生きる者とされた！
私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにおいて、
天にあるすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。 エペソ 1 : 3

天のお父さまは太っ腹！ 出し惜しみなどしない。

ヨセフは兄弟に言った。『さあどうか近寄ってください。』彼らがそばに近づくと、ヨセフは言った。
『私はあなたがたがエジプトへ売った弟のヨセフです。しかし今は、私をここへ売ったことを悔やんだり、
責め合ったりする必要はありません。命を救うために、神が私をあなたがたより先にお遣わしになった
のです。』 創世記 45 : 4～5

- ◆ヨセフがこのように言えたのは、神との平和「シャローム」を携えていたから。
神とヨセフの間に「シャローム」があったから。

エレミヤは、荒野に育った木と水のほとりに植えられた木の違いを述べた。

人を頼みとし肉なる者を自分の腕とし、その心が主を離れている人。
主に信頼し、主を頼みとする人。

一方は荒地の灌木。幸せが訪れても会うことはない。
一方は茂って、日照りの年にも心配なくいつまでも実をみのらせる。

その人は、水のほとりに植わった木のように、流れのほとりに根を伸ばし、暑さが来ても
暑さを知らず、葉は茂って、日照りの年にも心配なく、いつまでも実をみのらせる。【8 節】

【長崎・浦上天主堂の鐘】

- ・爆心地であった浦上地区。多くのクリスチャンが亡くなったが、永井隆博士ら
による働きで復興を力づけた。
- ・鐘楼を贈ったジェームズ・ノーラン・ジュニア教授。